

中津市民病院 広報誌

ゆりかご



Vol.36

令和4年2月発行



目次

- 新型コロナウイルス感染患者の緊急手術シミュレーション……………P2
- 新任医師紹介…………… P3
- トピックス……………P4～P11
 - 1. 薬剤師のお仕事体験……………P4
 - 2. 新こぼと保育所運動会…………… P4
 - 3. 看護力再開発講習会……………P5
 - 4. がん診療病院連携研修認定施設になりました…P5
 - 5. リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021大分…P6
 - 6. 大分大学医学部柴田洋孝教授講演会…………P7
 - 7. 九州大学脳神経外科吉本幸司教授講演会…P8
 - 8. 院内クリスマス会…………… P9
 - 9. 看護ユニホームが変わりました……………P10
 - 10. ご存知ですか?相談支援センター～がん相談窓口のご案内～…P10
 - 11. ケアキャップを寄贈いただきました…………P11
- 外来診療担当医表……………P12

新型コロナウイルス感染患者の緊急手術シミュレーション

令和3年9月1日(水)と8日(水)の2回にかけて、新型コロナウイルス感染患者の全身麻酔下手術シミュレーションを2階北病棟と手術室で行いました。

新型コロナウイルスの感染が猛威を振るった第5波の真っただ中ではありましたが、地域の中核病院として新型コロナウイルス感染者もしくは濃厚接触者の緊急手術に対応せざるを得ない状況を想定したものでした。

訓練は、手術決定時から手術室の準備を開始し、患者搬送、手術室入室、麻酔導入、患者退室、病室への患者搬送などがタイムスケジュールにのっとり行われました。

参加者は、医師、看護師、事務員など、2日間で総勢60名ほどになりました。

重要なポイントは、医療者自身への感染防御を含め、いかに感染の拡大をさせないかということです。

手術室内の空調に配慮したゾーニング、ウイルスをばらまかない防護具の着脱が特に重要な点で、これらの場面では、医師、手術室看護師、感染管理看護師などから多くの意見や質問が寄せられ、マニュアルが、より当院に合った実践的なものになりました。

新型コロナウイルス感染が完全に収束するまで、まだまだ時間がかかりそうですが、中津市民病院として、市民に、最善の対応が取れるように、定期的に訓練を重ねていく必要があると考えています。



新任医師紹介

今年度から当院に勤務する医師を紹介します。

(令和3年10月1日～)



小児科

伊藤 創太郎 Dr. (いとう そうたろう)

10月より小児科に赴任いたしました伊藤創太郎と申します。2008年に初めて中津市民病院に勤務してから、今回5回目の着任となります、専門は小児腎臓です。地域の子どもの健康に貢献できるように努めていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

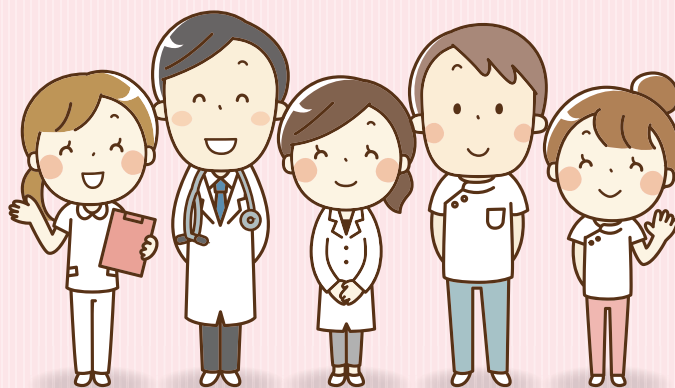


消化器内科

木本 喬博 Dr. (きもと たかひろ)

10月から赴任しました消化器内科の木本と申します。微力ではありますが、県北の医療に貢献できるよう、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

よろしく
お願いします!



ト
ピ
ッ
ク
ス

薬剤師のお仕事体験

令和3年8月12日(木)、大分県立中津南高校の学生18名が薬剤科の見学に来ました。

折田院長の挨拶から始まり、薬剤師の日常業務、院内に限らず院外でも行っている活動、今後のビジョンなどのお話をさせていただきました。今年度、当院に実習へ来ていた現役の大学生にも参加してもらい、薬学部の実情などを聞くこともできました。

その後は、院内で使用しているベルツ水様ローションに自分の好きな香りを加えた保湿ローションの模擬調製や、電池を飲みこんだらどうなるかという実験などを行いました。薬剤師への興味を深める体験になっていれば幸いです。調剤室の見学は、WEBを利用して行いました。見学の途中でクイズが出され、日頃聞くことのできない話が聞けたのではないかと思います。



新こばと保育所運動会

令和3年10月16日(土)、院内保育所の新こばと保育所で運動会が行われました。コロナ禍のため例年より規模を縮小しての開催でしたが、園児たちは普段の練習の成果を発表し、成長した姿をご家族に披露することができました。

保護者のみなさん、ご声援ありがとうございました。また、毎日の練習に加え、コロナ禍でも開催できるようにと準備して下さった保育園の先生方、ありがとうございました。



看護力再開発講習会

毎年、大分県看護協会より委託を受け、中津市・宇佐市・豊後高田市地域の未就業看護職で再就職を希望される方、中途採用の方を対象に最近の看護の知識や技術を学習する機会として、院内多職種の方々に協力を頂き、副看護師会にて講習会を行っています。

令和3年度は9月28日(火)、10月7日(木)と2日行い、のべ16名の方々が受講をされました。1日目は最近の感染管理や医療事故防止、採血・静脈注射の演習と病院見学、2日目はフィジカルアセスメントと急変時の看護、口腔ケアと摂食嚥下ケアの実際について講習会を行いました。

受講者の方々より、「襟を正していきたい」「人を助けることがしたいという看護師を目指した時の気持ちを思い出すことができた」「もう一度、急変時の看護について勉強したいと思った」など感想を頂きました。講習会を通じて受講者の方々の真摯な姿勢から、講習会開催の意義を実感しました。今後もよりよい講習会となりますよう努めていきたいと思っております。



がん診療病院連携研修認定施設になりました

2021年1月より、当院薬剤科では、日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修の認定施設になりました。現在、がん治療の多くは外来で治療を受ける時代になっています。そのため院外処方箋で内服薬や副作用抑えの薬を調剤されるケースも増えています。この認定取得により、地域の保険薬局薬剤師もがん治療について専門的に学ぶ機会ができるようになりました。2021年12月までに2名の保険薬局薬剤師（別府市・中津市）を受け入れました。研修後は、地域の「専門医療機関連携薬局」として、がん患者さんの治療が安全・安心にできるように病院側と連携し、さらに活躍していただきたいと思っております。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021大分

令和3年10月24日(日)、大分市の大分スポーツ公園にてリレー・フォー・ライフが開催されました。例年、がん患者や家族、そして彼らを支える方々が会場となる公園を交替で24時間歩くことにより、24時間がんと闘っているがん患者さんご家族を称え、生きる喜びを分かち合う、がんで亡くなった大切な方を想い追悼するイベントですが、コロナ禍での開催を考慮し、今回は15時～18時の間での開催となりました。人数制限もありましたが、チーム「なかつしみん」も各部署から参加者を募り、最後まで歩き続け、無事に閉会式を迎えることができました。まだ、新型コロナウイルスの収束にはいたりませんが、今年もリレーの火を絶やさずに、リレー・フォー・ライフを開催できることを祈ります。



大分大学医学部 柴田洋孝教授講演会

令和3年11月24日(水)、大分大学医学部医学科 内分泌代謝膠原病腎臓内科学講座の柴田洋孝教授による院内講演会が「知っているようで知らない高血圧と糖尿病の話」と題して開催されました。柴田教授には、令和元年4月1日より当院に腎臓内科が開設された当初から多くの御支援と御指導を頂いております。

講演では、生活習慣病として代表的な高血圧と2型糖尿病に焦点をあて、多くの学術的文献やガイドラインを交えながら、臨床における現状や最新の診断・治療についてお話して頂きました。なかでも、治療抵抗性高血圧に多く潜んでいる原発性アルドステロン症の積極的なスクリーニングの重要性や、「治療目標が未達成でありながら、治療が適切に強化されていない状態」である臨床イナーシャの問題点について言及されました。

そして、講演後半には、糖尿病腎症進行抑制を目的に糖尿病専門医や腎臓内科医による専門外来、看護師（糖尿病療養指導士）による看護指導、管理栄養士による栄養指導といった多職種によるチーム医療が行われている大分大学附属病院の糖尿病性腎症重症化予防専門外来についてご紹介頂きました。

日常診療でよく遭遇する高血圧や2型糖尿病について改めて理解を深めることができ、大変有意義な講演会となりました。ご多忙の中、講演頂きました柴田教授には、重ねて深く御礼申し上げます。



九州大学脳神経外科 吉本幸司教授講演会

令和3年12月1日(水)、九州大学脳神経外科、吉本教授をお迎えして「基本診療領域としての脳神経外科の現状と将来展望」と題した記念講演を賜りました。

吉本教授は、令和3年7月1日付で九州大学脳神経外科の教授にご就任なさったばかりの新進気鋭の脳神経外科教授です。吉本先生の脳神経外科でのご専門は、脳腫瘍の診断、治療であります。聴衆の大半は脳神経外科医以外であることを念頭に置いたわかりやすいご講演をして頂きました。

脳神経外科は、新専門医制度で指定された19の基本診療科の1つとなっております。現在の脳神経外科専門医についての現状、大分県内での脳神経外科医の年齢分布などのご紹介がありました。大分県は脳神経外科医の高齢化が進んでいる状況であり、若手の育成が進まないと今後は今以上に診療に影響が及ぶ恐れがあることが示されていました。

また実際の脳神経外科の診療の現状と未来に関しまして、大学病院で進んでいる手術及びその手段、すなわち内視鏡手術の進歩、顕微鏡から外視鏡を用いての手術、脳動脈瘤のコイル塞栓で困難な瘤に対するステント治療などの脳血管内手術、脳機能を画像化したものを実際の手術画像に反映させる拡張現実などを実際の手術ビデオなどを使用してわかりやすく説明していただけたと思います。

脳神経外科の手術といえば、顕微鏡を用いた微細な手術という印象が強いかもかもしれません。微細な手術自体に変わりはありませんが、今後10年もすればその顕微鏡手術は内外視鏡に取って代わられるのではないかという考えが確信に変わるような講演内容でした。



院内クリスマス会

令和3年12月24日(金)、3階東病棟と緩和ケアセンターにてクリスマス会が開催されました。

3階東の小児科病棟では、子ども達と一緒にクリスマス会のポスターや飾りを手作りし、クリスマス会当日をみんな楽しみにしていました。アンパンマンのクリスマスソングが流れる中、優しいサンタさん、トナカイさんの登場にみんな大喜びでした。サンタさんとトナカイさんは子どもたちの部屋を訪れ、プレゼントとクリスマスカードを手渡しました。サンタさんからのプレゼントに喜んで抱きつく子、驚いたり、照れたりする子など様々でしたがみんなとても嬉しそうで大きな歓声が響いていました。プレゼントをもらった後はプレイルームで写真撮影をし、素敵な笑顔がいっぱいのとても楽しい1日になりました。



同じく緩和ケアセンターでも折田院長がサンタとなり愉快的仲間たちを引き連れて、患者さんのベッドサイドにプレゼントをお届けしました。患者さんご家族の笑顔があふれるクリスマス会になりました。これからも患者さんに季節の移り変わりを感じていただけるようなイベントを開催していきたいと思えます。



看護ユニホームが変わりました!

中津市民病院の看護職員のユニホームが令和3年12月から変わりました。従来の紺色・青色ユニホームは夜勤者用とし、日勤者は白色のユニホームを新たに導入しました。これにより、周囲から夜勤者と日勤者が区別でき、交替する時間帯でそれぞれの役割を明確にすることで業務改善につなげていきたいと考えています。



日勤者ユニホーム



夜勤者ユニホーム

ご存知ですか?相談支援センター ～がん相談窓口のご案内～

当院は平成23年4月に厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。指定施設は、がんに対する治療や設備の充実とともに、「安心して治療や療養を行えるよう患者さんや家族の相談支援」の役割を担う「がん相談支援センター」が設置されています。

具体的には「がんと言われたけど詳しく病気について知りたい」「セカンドオピニオンについて知りたい」「退院後の生活が気になり」「介護や福祉サービスについて知りたい」「医療費が気になる」など治療や療養生活に関する様々なご相談をお伺いしています。

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士、保健師）が、より安心してその方らしい生活を過ごせるよう、一緒に考え、お手伝いさせて頂ければと思います。1人で悩まずにお気軽にご相談下さい。相談は無料で秘密は厳守いたします。他病院で治療中の患者さんやご家族も相談可能です。

相談内容によっては、地域の関係機関や病院内の様々な職種と連携をとり、適切な窓口へ連絡・紹介などを行っております。

場 所：1階内科受付隣の9番窓口
「相談支援センター 地域医療連携室」
相談受付：月曜日～金曜日
（土、日、祝日、年末年始を除く）
受付時間：9：00～16：00
（対応時間：17：00まで）
T E L：0979-22-6521（直通）



ケアキャップをご寄贈いただきました！

令和3年12月22日(水)NPO法人マックネットシステムがんサポートグループ「Cuna Juego（クーナフェゴ）」より抗がん剤治療を開始した患者さんにケアキャップをご寄贈いただきました。

「治療を始めて不安でいっぱいのお客様の負担を少しでも和らげることができれば」との温かい気持ちが込められており、必要とする患者さんにお渡ししたいと思います。

頭の形が出づらいデザインや肌に優しい布地など、使用する患者さんを想って作製されています。先輩患者さんから直筆の励ましメッセージも添えていただいています。

「クーナフェゴ」はスペイン語で「ゆりかごで遊ぶ」という意味で、がんサバイバー（患者）などが集まって2016年に発足、がん患者や家族を支援する目的で様々な活動をされています。

当院で月1回開催しているがん患者と家族向けの「患者サロン絆」にも協力していただいています。過去にも県内のがんサロンを紹介した「サロンブック」やがん治療中の外見ケア（アピアランスケア）について書かれた「こっこさんが見つかるマイスタイルブック」など患者さん向けの冊子も提供いただいております。大変ありがとうございました。

(令和3年12月31日付の大分合同新聞に記事が掲載されました)



外来診療担当医表

※非常勤医師については、記載していません。

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科		小路 高史	久米 治	富来 公一	小路 高史 久米 治	富来 公一
消化器内科		大森 薫 木本 喬博	末廣 侑大 大森 薫	安部 雄治	木本 喬博 末廣 侑大	安部 雄治
血液内科		池田 元彦	池田 元彦	池田 元彦		池田 元彦
神経内科		太田 浄文		太田 浄文		太田 浄文 (再診のみ)
腎臓内科		青木 宏平	柳井 湧翔	柳井 湧翔	青木 宏平	青木 宏平
小児科		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
小児外科						担当医
脳神経外科		古賀 広道	古賀 広道 (午後手術)	古賀 広道		古賀 広道
消化器外科		内田 博喜 中村 駿	江頭 明典 梅田 健二	江頭 明典 内田 博喜 中村 駿	江頭 明典 梅田 健二	内田 博喜
呼吸器外科			福山 康朗 辛島 高志			福山 康朗 辛島 高志
乳腺外科		永松 敏子		永松 敏子	永松 敏子	
心臓血管外科		木村 龍範 嶋岡 徹		木村 龍範 漆野 恵子	木村 龍範 (再診のみ)	木村 龍範 嶋岡 徹 (午前手術) (午後予約のみ)
泌尿器科		岩淵 直人 中村 暢孝	岩淵 直人 中村 暢孝		岩淵 直人 中村 暢孝	岩淵 直人 中村 暢孝 (午後手術)
産婦人科		松本 治伸 佐藤 新平 井上浩太郎 小畑 絵梨	松本 治伸 佐藤 新平 森田 泰介 小畑 絵梨		佐藤 新平 森田 泰介 井上浩太郎 小畑 絵梨	松本 治伸 森田 泰介 井上浩太郎 小畑 絵梨
放射線科		日高 啓 牧瀬 智 南條 勝哉	日高 啓 牧瀬 智 南條 勝哉	日高 啓 牧瀬 智 南條 勝哉	日高 啓 牧瀬 智 南條 勝哉	日高 啓 牧瀬 智 南條 勝哉
歯科口腔外科		高橋 喜浩	高橋 喜浩 (新患のみ)	高橋 喜浩	高橋 喜浩 (再診のみ)	高橋 喜浩
緩和ケア外来(予約のみ)				福山 康朗		

※整形外科・耳鼻いんこう科はしばらく休診します。

外来診療案内

受付時間:午前8:30~午前11:00
休診日:土曜日・日曜日・祝日
年末年始(12月29日~1月3日)

※救急の患者さんやご予約の患者さんは、上記時間外でも対応させていただきます。

表紙…新型コロナ感染患者の緊急手術シミュレーション
 詳細については、2ページにて紹介しております。ご覧ください。

中津市立 中津市民病院

〒871-8511 大分県中津市大字下池永173番地
 TEL:0979-22-2480(代表) FAX:0979-22-2481(代表)

中津市民病院 ゆりかご

面会について

現在、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う感染防止対策として、**面会の禁止**を行っています。
 入院患者様の荷物(洗濯物等)の受け渡しで来院される場合は、下記の時間帯とさせていただきます。

【受け渡し可能時間】

月~金曜日 13時~19時
土~日曜日(祝日も含む) 11時~19時

病院入口で検温・健康確認を受けたのち、各病棟ナースステーションまで荷物をお持ちください。荷物は看護師が預かります。

(直接患者さんへの受け渡しはできません。)

ご自宅などからでもできる**オンライン面会**を実施中です。詳細はホームページをご確認ください。